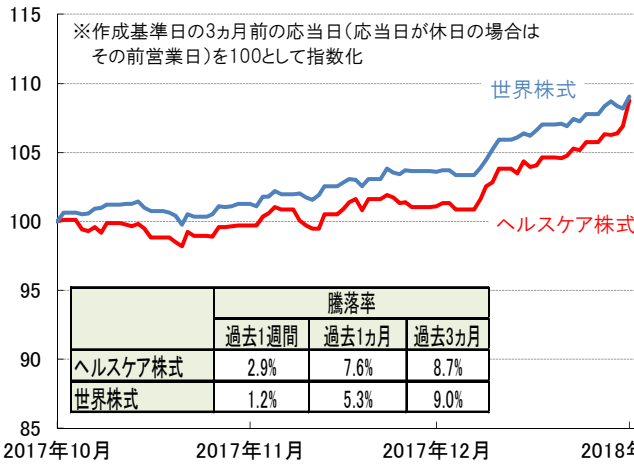


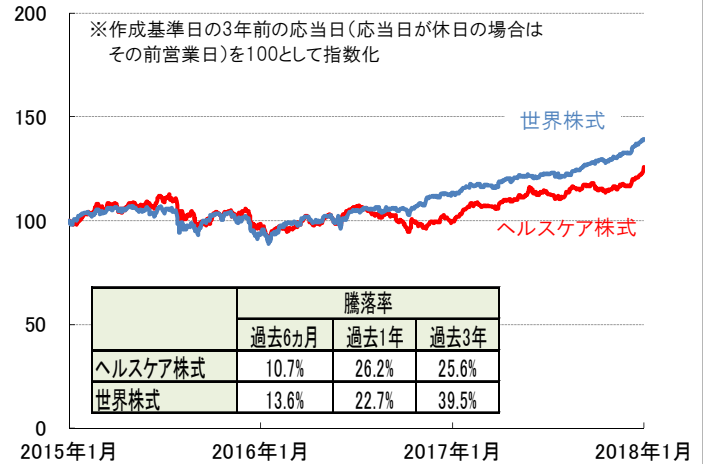
# ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

## ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	業種												
		ワールド	ヘルスケア	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益		
アッヴィ	17.7%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
バリアンテ・カルシシステムズ	17.3%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
レスモ	15.9%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
ConvaTec Group PLC	11.2%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
テサロ	8.3%	1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想												
		16.3	19.8	31.6	13.8	13.8	14.7	12.2	17.9	17.6	18.5	8.8		
		17.5	17.9	20.4	16.6	18.3	18.5	20.0	13.4	20.4	13.7	15.4		
		14.6	14.9	15.7	14.4	15.5	15.1	17.0	11.4	16.7	11.7	14.1		

(出所)Bloomberg

\*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

### ■マーケット・コメント

・先週(2018/1/22~2018/1/26)は、世界株式、ヘルスケア株式は共に上昇しました。世界株式は、決算発表が本格化する中、良好な決算を発表した銘柄を中心に上昇しました。セクター別では、ヘルスケアや電気通信サービスなどが上昇しました。  
 ・ヘルスケア株式については、米医薬品大手アッヴィが良好な2017年10-12月期決算を発表し、税制改革の恩恵を受けることなどから業績見通しを引き上げたことなどが好感され上昇しました。バイオテクノロジーやヘルスケア機器・用品などのセクターが上昇しました。

### ■ヘルスケア・バイオ関連トピック「1兆円規模のM&Aが2件相次いで発表」

米バイオ医薬品大手セルジーンは22日、ジュノ・セラピューティクスを約90億ドル(約1兆円)で買収することで合意したと発表しました。ジュノ・セラピューティクスは新しいタイプのがん治療薬として注目されているキメラ抗原受容体T細胞(CAR-T)療法の研究開発をしています。CAR-T療法は現在は主に血液がん分野で承認や良好な臨床試験結果が発表されていますが、固形がんへの拡大も期待されています。17日に買収可能性が報じられる前の16日の株価と比較すると、ジュノ社の株価は約88%上昇しました(1月26日終値)。また、同22日に仏サノフィは主に血友病治療薬を手掛ける米バイオタイプを約116億ドル(約1兆2,900億円)で買収すると発表し、バイオタイプの株価は同日約62%上昇しました(前日比)。今後も税制改革の恩恵を受ける企業の増加などによりM&A(合併・買収)が活発に行われる可能性があるとみられています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、世界株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。  
 「ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。  
 「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。  
 ※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

### 本資料で使用している指数について

●MSCI ワールド・インデックス及びその業種別・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的など一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。